



介護の仕事 GUIDEBOOK

人を支えて、地域と生きる
輝く仕事がある

自分らしく
はたらく

高校生向け「介護の仕事」ガイドブック
島根県福祉・介護人材確保対策ネットワーク会議



しまねの介護の「今と明日」。

介護や福祉の仕事についてどんな印象を持ちますか。

どんな気持ちで仕事に向かっているんだろう。

うれしいこと、楽しいことは、どんなこと。

大変なこともあると思うけれど、続けられるのはどうして……。

このガイドブックを作るにあたって

介護の現場でいきいきと仕事をされる職員さんたち

介護福祉士の資格取得を目指して養成学校で真剣に学ぶ学生さんたち

そして施設等を運営する事業者の方たちの

本気の話がたくさん聞くことができました。

そのすべてを載せることはできませんが、

彼ら、彼女らの生の声を


少しでも感じてもらい

「介護の仕事もいいな」と思ってもらえたらうれしいです。

しまねの介護の「今と明日」。

考えてみるきっかけにしてください。





介護とは

その人らしい暮らしを支える、
なくてはならない仕事、
それが介護です。

- 自立のサポート
- 心のケア
- 家族へのアドバイス
- 資格(介護福祉士)を持つ職員の活躍の場が増加



訪問介護

自宅で自立した生活を送れるよう、食事・排せつ・入浴などの介護や、洗濯・調理・買い物などの日常生活上の支援を行います。

施設介護

介護保険施設には、日常生活全般で介護が必要な方向けの「介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)」や、リハビリテーションを主に行う「介護老人保健施設」などがあり、それぞれの施設に入所して生活しながら、介護や機能訓練などを受けます。

通所介護

施設で食事・排せつ・入浴などの介護や、その他の日常生活上の支援、及び機能訓練を行います。

01 介護福祉士

あなたらしく
働くとは？

先輩たちに聞く！

目の不自由な方に寄り添い 楽しく暮らせる安心の日々を支えたい。

介護福祉の現場から 川端麗生さん（出雲市出身／立正大浜南高校卒）
周藤真理子さん（雲南市出身／大東高校卒）

仕事への強い気持ちが
信頼を生み、
笑顔をつくってくれる。

高校の頃から将来は人の役に立つ仕事がしたいと考えていた川端さん。福祉の仕事をしている母親から「あなたは介護の仕事に向いている」と言われ、介護福祉学科の専門学校へ進み、介護について学びました。そしてボランティア活動で訪れた「かなび園」で、いきいきと働く職員の姿を見て「こんなところで働きたい」と思い就職。現在は介護スタッフ18人のいちばん若手として、ひとつひとつの仕事をしていねいに、確実に行うことを心掛ける日々を過ごしています。

「ここで暮らす方はそれぞれ、こう生きたいという目標があり、日々の生活に楽しみや生きがいを持つ方が多い。それをきちんと受け止めて、自立のための支援をすることが大切」と川端さん。目の不自由な方が多く暮らす施設ならではの介護のスキルも、少しずつ身に付いてきました。人の役に立っていると

実感するのは、利用者、その家族の方の笑顔を見たとき。「ありがとうと伝えてもらえる仕事であり、人の人生に直接関われるのが介護の魅力」と感じ、より仕事への気持ちが強くなったといいます。

「将来はケアマネージャーなど資格をたくさん取得したい。そのために日々向上していきたい」と目標を語ってくれました。

介護は自分の経験や知識を活かせる仕事。

周藤さんは吹奏楽部だったことを活かして利用者の方と一緒に演奏したり、誕生会などの行事に音楽家を招いて生の歌声を聴いてもらったりなど、自分が企画したことが喜ばれることがうれしく、やりがいと達成感を感じる瞬間といいます。

「人と話すことが大好きだから、仕事も楽しくできています。自分が楽しくしていると、その気持ちが相手の方にも伝わるのがわかりました」と周藤さん。周りから「介護の



仕事は大変じゃない？」と聞かれるときは「どの仕事も大変なのは同じ。この仕事はやりがいを持って働ける。自分を活かせる仕事だから」と答えるといいます。

「失敗して落ち込んでも利用者の方に声をかけてもらえると、よし、もう一度がんばろうという気持ちになる。いろいろな経験をし、いろいろなことを乗り越えてこられた人の言葉は、それだけでありがたい」と利用者やスタッフの支えの中で、成長を実感できるといいます。

先輩はどんな人



職員室でミーティングをする川端さん。
1年目にして職場のムードメーカー



川端麗生さん

1996年、出雲市生まれ。立正大湘南高校からトリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校に進み、介護福祉士の資格を取得。養護（盲）老人ホームかなび園に就職して一年目のフレッシュマン。

周藤真理子さん

1990年、雲南市生まれ。大東高校から動物看護専門学校へ進み、動物病院勤務。その後東部高等技術校へ入学しトリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校で介護福祉士資格取得。かなび園に勤めて四年目。





福祉の現場では…
こんな人が
求められています

社会福祉法人 島根ライトハウス

事業概要

- 養護(盲)老人ホーム かなび園(出雲市斐川町)
- 障がい者支援施設 しのめ寮(松江市宍道町)
- 特別養護老人ホーム なのはな園(出雲市斐川町)
- 特別養護老人ホーム ゆめハウス(松江市宍道町)
- 視覚障がい者情報提供施設 ライトハウ斯拉イブラリー(松江市南田町)ほか

法人本部所在地

〒699-0403 島根県松江市宍道町西来待2074-1
TEL0852-66-7770 FAX0852-66-7771
<http://s-lighthouse.jp/>



かなび園施設長の藤原光代さんは「やる気がある、挑戦する気持ちのある人です。私たちが一人前に育てる気持ちでサポート、指導しますので吸収力の高い人がいい」といいます。事業所ではワークライフバランスを重視した労務管理を徹底し、働く人へのケアや資格取得等での補助・奨学金制度も充実しています。また、働きやすい職場づくりの一環としてポーリング大会等のスポーツ大会も盛んに行われています。

あなたらしく
働くとは？

先輩たちに聞く！

できないと思われていたことができた 関わり方ひとつで人は変わる

介護福祉の現場から 津森美沙さん（大田市出身／大田高校卒）

「介護の力」を実感

ヘルパー2級の資格をとるための実習（職業訓練）での出来事が、今の仕事に就ききっかけになったという津森さん。それはある利用者の方との関わりでした。まわりの職員さんから「この方は自分で食べることが難しい方だから」と食事介助を任せられ、声掛けをしながら介助をしているうちに、その人が自分でスプーンを持って食べようとしたことです。「すごい！できないと思われていたことが、目の前でできるようになった」とびっくり。職員さんもおどろいたほどで、津森さんはこのとき、関わり方ひとつで、自立の支えになれる「介護の力を感じた」といいます。

津森さんは大学を卒業後、美術館のスタッフとして働いていましたが「自分の本当にしたいことって何だろう」と仕事について考え始めたころ、学生時代の福祉実習での経験を思い出し、また人との関わりがあって役に立てる仕事がしたいと思い、25歳

のとき福祉の道へ進むことを決めました。ヘルパー2級の取得からスタートし、3年の実務経験を経て29歳の時に現在の職場に正社員として採用され、その後介護福祉士国家試験に合格しました。

新しい目標に向かって もっといい自分になる

「ここは利用者の方にとっては24時間の生活の場。それぞれの希望ややりたいことをしっかり聞き、その方の生活リズムを大切にしたい」と特別養護老人ホームならではの介護について語る津森さん。現在はショートステイの担当も任せられ、施設内だけでなく在宅での介護の現状についても知る機会が増えたといいます。「ご家族の方の話を聞いたり、在宅介護の様子を見たりして、より視野が広がりました。この経験を活かしてケアマネジャーの資格をとりたい」とい

う新しい目標もで勉強しています。

「介護の仕事は大変、重労働などのイメージがあるかもしれませんが、長く生きてこられた人生の大先輩から人としての在り方を学ぶことも多い。利用者の方との関わりのおかげで、うれしくなったり、元気をもらったり自然と笑顔でいられる。他の仕事では味わえないものがある」と津森さん。「一緒に自立して、一緒に生きていく。そしてもっといい自分になれる仕事です」と語ってくれました。



先輩はどんな人



職員間のコミュニケーションも大切。子育てへの理解と支援がある職場だという津森さん。



介助をする際は、声掛けをして行う。逆に、優しい言葉をかけてもらうことも

津森美沙さん

1979年、大田市生まれ。大田高校、島根大学卒。美術館勤務を経て29歳で介護福祉士資格取得。特別養護老人ホームに勤めて9年目。二人の子どものお母さんとして日々奮闘中。





福祉の現場では…
こんな人が
求められています

社会福祉法人 しらゆり会

事業概要

- 特別養護老人ホーム 詔光の里(松江市山代町)
- 特別養護老人ホーム いやしの館(松江市西川津町)
- 障がい者支援施設 希望の園(松江市山代町)ほか

法人本部所在地

〒690-0031 島根県松江市山代町934-5
TEL0852-21-0789 FAX0852-27-6985
<http://www.sirayurikai.or.jp/>



詔光の里施設長の国頭正久さんは「地域にやさしさを提供するという気持ちを持っていただきたい。地域への貢献を実感できる仕事です。人のための仕事は自分のためにもなる」とエールを贈ります。「出会いが宝物」を理念に、目標と課題を意識し、やりがいを感じながら働く職員が多く、時間内で仕事を終え、自分の時間を大切にできるような勤務環境を整えています。

あなたらしく
働くとは？

先輩たちに聞く！

理想の職員に近づけるよう 少しずつ成長していく

介護福祉の現場から 田村真由さん（益田市出身／明誠高校福祉科卒）

理想の職員に近づけるよう 少しずつ成長していく

中学の頃は看護師になりたいと思っていたという田村さんですが、一緒に暮らす祖父母が大好きで、「何か私にできることは…」と考え、島根県では唯一、介護福祉士の養成を認可されている明誠高校の福祉科に進学。そして高校3年生の夏、地元に残ると決め、先生からのすすめもあり、島根県社会福祉事業団の運営する特別養護老人ホーム「雪舟園」に就職しました。

「ここで働き始めて2年目になりますが、こういう職員になりたいという理想ができました」と明るく話す田村さん。それは入居者の方を笑顔にできる職員だといいます。

働き始めて間もないころは、不慣れなこともあり、入居者の方からのきびしい言葉に傷つくこともあったといいます。感受性が高い田村さんは、そんな言葉を全部受け止めてしまふところがあり、それがストレスになったこともありましたが、今では、そんなときに

はゆっくりと深呼吸をして、さっと気分を切り替えられるようになったと、少し成長した自分を実感しています。

逆に勇気をもったり 励まされたりの日々の中で

「おじいちゃん、おばあちゃんが大好きなので、役に立っているのがうれしい」という田村さん。お茶を入れてあげたり、がんばってと声をかけて励ましてあげたりなどのちょっとしたことでも、入居者の方が喜んでいる様子がわかると、やって良かったと思うといいます。

「初めの頃は、自分（もっとしっかりしなくちゃ）という気持ちが強かったけれど、今ではここで暮らすみなさんから、私の方が逆に勇気もらっているような感じがしています」

福祉の道に進もうとする高校生のみなさんへのメッセージをたずねると、「きついこともあるけれど、やりがいを感じられる仕事です」という田村さん。

「自分に自信がなくても、入居者の方のひとことや、表情によって、自分も自信を持ていいのかなと思えるようになりました。おじいちゃん、おばあちゃんの生きる姿をみて、私ももっと頑張ろうと思います」と明るく語ってくれました。



先輩はどんな人



入居者の方のお話をにこにここと聞く田村さん



田村真由さん

1998年、益田市生まれ。明誠高校福祉科卒。島根県社会福祉事業団の特別養護老人ホーム雪舟園に就職。やりがいを感じながら、介護の仕事にとりくむ日々を過ごしています。

佐々木友美さん

1996年、益田市生まれ。明誠高校福祉科卒。特別養護老人ホーム雪舟園に介護福祉士として勤務。対人関係の仕事なので楽しく、毎日充実しています。





福祉の現場では…
こんな人が
求められています

社会福祉法人 島根県社会福祉事業団

事業概要

- 特別養護老人ホーム 雪舟園(益田市かもしま北町)
 - 特別養護老人ホーム 厚生センター八雲(松江市上乃木)
 - 特別養護老人ホーム 天神(出雲市天神町)
- ほか

法人本部所在地

〒690-0011 島根県松江市東津田町1741-3 いきいきプラザ島根5階
TEL 0852-32-5966 FAX 0852-32-5968
<https://www.ssw.or.jp/>



雪舟園長の中村克也さんは「介護技術の確かさがベースになりますが、これは施設で習得できますし、高められます。その上で利用者への気遣い、様々な気づきができる観察力のある人がいい」といいます。10人という少人数ユニットを、チーム全体で「その人らしい生活」を継続できるよう支援しています。新規採用における介護員指導育成制度も充実していて、計画的にキャリアアップを進めることができます。

あなたらしく
働くとは？

先輩たちに聞く！

共に生きることの大切さ 仕事をとおして実感

介護福祉の現場から 野津ちひろさん（隠岐の島町出身／隠岐高校卒）
塚根 陸さん（隠岐の島町出身／隠岐高校卒）

自分のケアプランが 自立の支えになるうれしさ

中高生のときの施設訪問活動で銭太鼓の踊りを披露したときに、とてもよこんでもらったことをきっかけに「福祉の仕事もいいな」と思った野津さん。両親からは「あなたにやっていけるの？」と心配されましたが、この道でがんばると決め、大学で学び介護福祉士の資格を取得しました。現在の職場の老人保健施設は、看護・医学的管理の下、日常生活を支えながら、機能訓練や健康管理を行い家庭への復帰をめざすところです。

「実際の仕事は大学で勉強したことがそのままできるわけではなく、応用が必要でバタバタしたりすることもあります。うれしいこともそれ以上にあって…。自分が作ったケアプランで利用者の方が何かできるようになったりすると、私もうれしく、やりがいを感じます」と話してくれました。



「仕事を始めてみて、介護の技術の方は一から教えてもらって普通にできるようになりましたが、苦戦したのはコミュニケーションです。初めの頃はどう接していいのかわからず、とまどいもありましたが、今では利用者の方の理解も深まり、相手のいいところを引き出しながら接することができるようになったと思います」

男性介護士としての自分について聞くと「女性が多い職

孫のような自分でも 利用者の方の支えに

塚根さんは高校を卒業して、特別養護老人ホームに就職。慣れ親しんだこの街の環境の中で、何か人のためにできる仕事をしたいという思いで、介護士になりました。

場なので、いざというときに頼りにしてもらえるような存在になれば」と、この仕事に責任と誇りを感じながら、利用者の方からは孫のように親しまれ、充実した日々を過ごしています。

先輩はどんな人



介護士として活躍する塚根さん。
施設で働きながら資格取得することもできる。



野津ちひろさん

1995年、隠岐の島町生まれ。隠岐高校、新見公立短期大学地域福祉学科卒。隠岐共生学園の老人保健施設ともいきの郷に就職。一児の母親として育児もがんばっています。

塚根 陸さん

1997年、隠岐の島町生まれ。隠岐高校を卒業して隠岐共生学園の特別養護老人ホーム静和園に介護士として就職。介護福祉士資格取得を目指し知識と経験を重ねています。





福祉の現場では…
こんな人が
求められています

社会福祉法人 隠岐共生学園

事業概要

- 特別養護老人ホーム 静和園(隠岐の島町栄町)
 - 老人保健施設 ともしきの郷(隠岐の島町栄町)
 - 養護老人ホーム 百寿荘(隠岐の島町栄町)
- ほか

法人本部所在地

〒685-0011 島根県隠岐郡隠岐の島町栄町1088番地
TEL08512-2-0541 FAX08512-2-0541



総務課長の名越英貴さんは「私たちの理念は共に生きること。職員、利用者の方、その家族、さらに地域との結びつきを重視し、人間としての幸せな生活を共に支えていくことを実現することです。ホスピタリティの精神を持てる人に来ていただきたい」とし、多様な職員の生き方、幸せを、隠岐共生学園全体で支えるための福利厚生施策が充実しているといえます。

ロボット技術の進展により 介護の未来も大きく変わる?

未来を先取りする
技術の進歩で
社会もかわる。



自動車の自動ブレーキや自動運転、人工知能を搭載したコミュニケーション型ロボット、スマートフォンを介して家庭の家電製品をコントロールするIoT技術や顔認証システムによる体調管理など、私たちの生活の様々な場面に「ロボット技術」が使われるようになっていきます。

私たちの健康で快適な生活を支えるために、さらに「ロボット技術」を進展させるよう、現在も様々な分野での研究開発が進められています。

介護福祉の分野でも、早くから介護機器についての開発が進んでおり、利用者の生活環境改善、介護者の身体的負担軽減に向け取り組まれています。現在は「ロボット技術」の導入で、さらに使い勝手、性能が向上した介護ロボットが作られるようになっています。

ここで紹介するのは「腰補助用マッスルスーツ」です。介護の現場で仕事をする人々の大きな悩みごとは「腰痛」でした。中腰姿勢での介護作業が多く、寝たきりの方や身体の方の大きな方のシーツ交換やベッドから車いす、送迎車への移乗介助など、腰痛を引き起こす仕事があります。

この「マッスルスーツ」を装着することで、腰の負担を大幅に軽減させ、作業をスムーズに行えます。現在は全国で3,000台ほどが使われ、「前傾姿勢が楽になった」「中腰での反復的な作業が軽くなった」などの声が届いています。

開発者は「すべての人へ、自立という幸せを」を目標に、介護現場の声に耳を傾けながら、身体の動きを補助する装置を、順次、スピーディーに製品化していくといえます。



とっても
強い味方!!



人にやさしい
開発で
介護がかわる。



「介護の現場から出た声」を質問しました

Q どんな体型の人でも
装着できるの？

A

現在、標準タイプと軽補助タイプ、大きさの異なる2タイプを用意しています。また用途に合わせて広いエリアでの歩行が楽なソフトフィット、介護サービスなど小スペースを行き来する業務に強い安定感のあるタイトフィットが選べますので、標準的な体形の方なら誰でも装着できます。

Q モーターは
入っているの？

A

モーターは使っていません。マッスルスーツに用いているのは、空気圧を供給すると非常に大きな力(約200kgf)で収縮するMckibben型人工筋肉。ゴムチューブを用いた軽量かつシンプルな構造で、軽くて耐久性が高く、軽快に力強く作業することができます。

Q 付け心地は？

A

まるでリュックサックを背負うような感覚で10秒ほどで装着できます。肩ベルトをクッション性の高い素材としたことで動作中の摩擦やくいこみ、ずれが軽減し心地よいフィット感を実現しています。

目指せ！未来の介護福祉士

当たり前になりつつある、高齢社会を
新しい視点で暮らしやすく

求められる
介護の人材になるために



知識を身につけ 実技で技術を磨く

介護福祉士(介護士)の資格を取ることで、介護に関わるさまざまな仕事に携わることができるようになります。仕事の内容は基本的に介護を必要としている人のサポートです。それは身体の介助だけでなく、生活や精神面にも範囲がおよびます。場所は、介護施設、老人ホーム、利用者の自宅などさまざまです。場所によって行う仕事内容は変わりますが、いずれの場合も利用者を助ける、介護するというのが介護福祉士(介護士)の仕事です。



写真協力/島根総合福祉専門学校

介護福祉士以外にも
様々な福祉の仕事が
あります。

福祉の仕事いろいろ 福祉の仕事と一口に言っても、様々な種類があります。

■介護の仕事(実務)

資格/介護福祉士、ホームヘルパー施設等/介護保険施設、障害者福祉施設、療養病床、訪問介護など。
内容/高齢者や障がい者の日常生活の自立の手助け。食事の介助や入浴・排せつ・着替えなどの生活全般のお世話。

■介護の仕事(事務)

資格/社会福祉士、ケアマネージャー施設等/介護保険施設、障害者福祉施設・事業所など
内容/介護が必要な人の相談、関係施設との調整や生活指導など。

■介護の仕事(その他)

資格/福祉住環境コーディネーター施設等/建築関係など
内容/要介護者が日常生活を快適に送るための住環境の整備。手すりの設置やトイレの設計などリフォームプランの提案。

■保育の仕事

資格/保育士施設等/保育所、認定こども園など
内容/子どもたちのお世話が主な仕事。基本的な生活習慣を身につけ、集団生活が送れるよう指導。

■医療の仕事

資格/看護師施設等/病院、訪問看護など
内容/高齢者、子ども、障がい者の診療補助、衛生管理。訪問看護においては療養生活の支援や健康管理などのアドバイス。

資格/理学療法士施設等/病院など
内容/身体に障がいが生じた人や高齢により身体機能の衰えた人に対して、運動能力の回復を援助する。

資格/作業療法士施設等/病院など
内容/身体や精神機能に障がいが生じた人へ、作業や生活動作などの機能回復訓練を行う。

■心のケアの仕事

資格/臨床心理士施設等/児童相談所、教育相談機関、病院など
内容/カウンセリングなどを行い、心理的な負担を軽減

上記にあげたのは福祉の仕事の代表的な例で、資格が必要な仕事、資格がなくても就ける仕事があります。また、行政機関や専門機関の運営などに携わる仕事や、福祉用具を扱う仕事、手話通訳、管理栄養士などの仕事もあります。

学校法人坪内学園 **山陰中央専門大学校**

介護福祉士学科：35名／2年課程

〒690-0001 松江市東朝日町75-12
TEL0120-279-312 FAX0852-31-5511



最新の福祉機器を数多く導入し、実践的で最先端の学びができるよう整えています。またアロマやケア・コミュニケーションなど特色ある授業もあり、高いスキルと豊かな人間力を持つ介護福祉士を養成します。



石倉公介さん
介護福祉士学科1年
1998年、松江市生まれ。宍道高校卒。

自分の生まれ育った地区は高齢者の方が多く、小さい頃はいろいろお世話にもなったので、今度は自分が恩返しをするという気持ちでこの道を選びました。勉強については初めてのことでばかりで難しい面もありますが、やるからには一つでも上を目指すという気持ちで取り組んでいます。部活でキャプテンをして学んだ経験も活かしたいと思います。



今岡凛奈さん
介護福祉士学科1年
1998年、松江市生まれ。松江農林高校卒。

オープンキャンパスで岡山や大阪の学校も見ましたが、やはり地元でしっかり学べる環境が良いと思い、この学校に入りました。実習は介助の仕方など学校で学べないことも多く教わるので楽しいですが、うまくできなかったり反省したりという場面もたくさんありました。将来はそれをバネに周囲から頼られる介護福祉士になりたいです。

学校法人広瀬学園 **島根総合福祉専門学校**

介護福祉士科：40名／2年課程

〒692-0404 島根県安来市広瀬町広瀬 753-15
TEL.0120-556-532 (0854-32-4196) FAX.0854-32-4197



学校での学びの中心は、人をどうみるか。人をどうとらえるかという知識を学ぶ2年間です。何ができるかわからない、自信がないと思っている人も、人について学ぶという思いで向かってほしい。



近江陸さん
介護福祉士科1年
1999年、安来市生まれ。情報科学高校卒。

祖父の介護を手伝った経験から、福祉の道へ進もうと決めました。まずここでしっかり学んで介護福祉士の資格をとり、それから進学して社会福祉士の資格もとりたと思っています。介護について利用者の方といい関わりができるよう、自分の知識や経験を深め、共感しあえたり、ときには励まされたり、そんな介護ができるようになりたいです。



小草千裕さん
介護福祉士科2年
1997年、松江市生まれ。松江商業高校卒。

地域との交流が深く、静かな環境が気に入って入学しました。印象に残っているのは「尊厳」についての授業です。いくら考えても答えができません。でも実習を通して自分なりにわかったのは、利用者の方の理解から始まり、すべてを助けるのではなくどの部分をどの程度支えるかを考えること。その方が望んでいる生活を導き出し自立支援をすることが大切だと学ぶことができました。

学校法人木村学園 **トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校**

介護福祉学科：80名／2年課程

〒693-0037 出雲市西新町3-23-1

TEL0853-22-9110 FAX0853-22-9191



今川力哉さん
介護福祉学科1年
1998年、雲南市生まれ。三刀屋高校卒。



吉田歩実さん
介護福祉学科1年
1998年、出雲市生まれ。出雲農林高校卒。

オープンキャンパスでの印象や雰囲気がよく、親からのアドバイスもあり、介護の道へ進むことを決めました。授業内容は普通科卒でもじゅうぶんに理解でき、深く学ぶことができます。知識をたくさん持っている方が、仕事に就いた時に活躍できると思うので、介護についての知識を増やしたいというのが、今の目標です。

先生、先輩とともにフレンドリーな明るい学校です。介護のほかに医療系の勉強もあり、少し難しいところもありますが、将来の夢へ向けてがんばって学んでいます。実習では時々失敗することもありましたが、利用者の方との接し方、コミュニケーションの大切さがわかりました。質の高いケアができる介護福祉士になりたいと思います。

今年で開校20年。これまで1200名の介護福祉士を輩出し、事業所や施設のリーダーとなって活躍される方も多数います。人が好きで、人のため、社会のために役立ちたいという人に来ていただきたい。



学校法人六日市学園 **六日市医療技術専門学校**

介護福祉科：40名／2年課程

〒699-5521 鹿足郡吉賀町真田 1120

TEL0856-78-1232 FAX0856-78-1231



坂本達也さん
介護福祉科1年
1985年、津和野町生まれ。益田高校、福山大学卒。岡山の食品メーカー勤務を経て、31歳で入学。



高常裕子さん
介護福祉科1年
1986年、益田市生まれ。益田高校卒。長崎の大学へ進み、益田市の会社に勤務。30歳で入学。

介護って、学べば学ぶほど深い。介護技術ひとつとっても、相手の気持ちの変化も考えながらとくまなければなりません。難しいこともありますが、まわりの仲間の支えもあり、一步一步成長していることを実感します。ここでしっかりと学び、プロでしかできない技術と心を持って、利用者の方にもその家族にも認めてもらえるような介護福祉士になりたいと思います。

これまで、ただなんとなく流されるようにやってきたところがありましたが、ここで学ぶようになってからは、きちんと自分で考えること、利用者さんに対してもしっかり根拠を持って接することが大切だとわかりました。苦手だったことも、それを意識することで変えることができます。ここでの勉強は、新しい知識や技術が身に付くのが面白く、楽しく学んでいます。

島根県ではいちばん歴史のある介護福祉士養成校で、地域にとけこみ、地域と共に育つ学校です。併設する看護科との「合同学習」で福祉・医療の連携について学べるのが特色です。



平成30年度

介護福祉士等修学資金貸付事業の概要

目的 介護福祉士指定養成施設等、社会福祉士指定養成施設等又は実務者養成施設等に在学し、介護福祉士又は社会福祉士の資格の取得を目指す学生に対し修学資金を貸し付け、もってこれらの方の修学を容易にすることにより、質の高い介護福祉士又は社会福祉士の養成確保に資することを目的としています。

募集人数 介護福祉士等養成課程／50名程度
実務者研修課程／50名程度

所得の低い方を優先して貸付けます。
※募集人数について、変更になる可能性があります。

貸付条件

- 貸付期間／指定養成施設等に在学する期間。(ただし貸付期間は2年間を限度)
- 貸付限度額及び募集期間

区 分	貸 付 限 度 額	募 集 期 間
ア 現に生活保護を受給している 家庭の方	月 額 50,000円	[1次募集] 平成29年8月1日～平成29年10月31日
	入学準備金 200,000円	
イ アに準ずる方 ^{※1}	就職準備金 200,000円	[2次募集] 平成29年12月1日～平成30年2月28日
	生活費加算 ^{※2}	[3次募集] 平成30年4月2日～平成30年5月11日
	国家試験受験対策費 40,000円	
ウ ア、イ以外の方	月 額 50,000円	平成30年4月2日～平成30年5月11日
エ 実務者研修受講者	200,000円	通年

※1:島根県社会福祉協議会が定める生活福祉資金の低所得世帯の生徒
※2:生活費加算は島根県社会福祉協議会が別に定める額以内(申請時の居住地、年齢により異なります)
※卒業年度に介護福祉士国家試験を受験する意思がある場合、一年度当たり国家試験受験対策費用として4万円が加算されます。

- 貸付利子／無利子(延滞利息は年5.0%)

連帯保証人 1名(借受人が未成年の場合、連帯保証人は父母等の法定代理人)

返還の免除 修学資金の貸付を受けた方が次に該当する場合には、返還を免除します。

- 養成施設を卒業した日から1年以内に介護福祉士若しくは社会福祉士登録を行い、島根県の区域(国立障害者リハビリテーションセンター、国立児童自立支援施設等において業務に従事する場合は全国の区域とする。また、島根県において貸付けを受け、東日本大震災における被災県(岩手県、宮城県及び福島県に限る。)において業務に従事する場合は、島根県及び当該被災県とする。)において引き続き一定期間※3介護福祉士若しくは社会福祉士の業務に従事したときは、返還額の全部を免除します。
- (1)による免除のほか、修学資金の貸付を受けた期間以上、引き続き介護福祉士若しくは社会福祉士の業務に従事したとき、又は心身の故障等特別の事情で返還できないと認められるときは、返還額の全部又は一部を免除します。

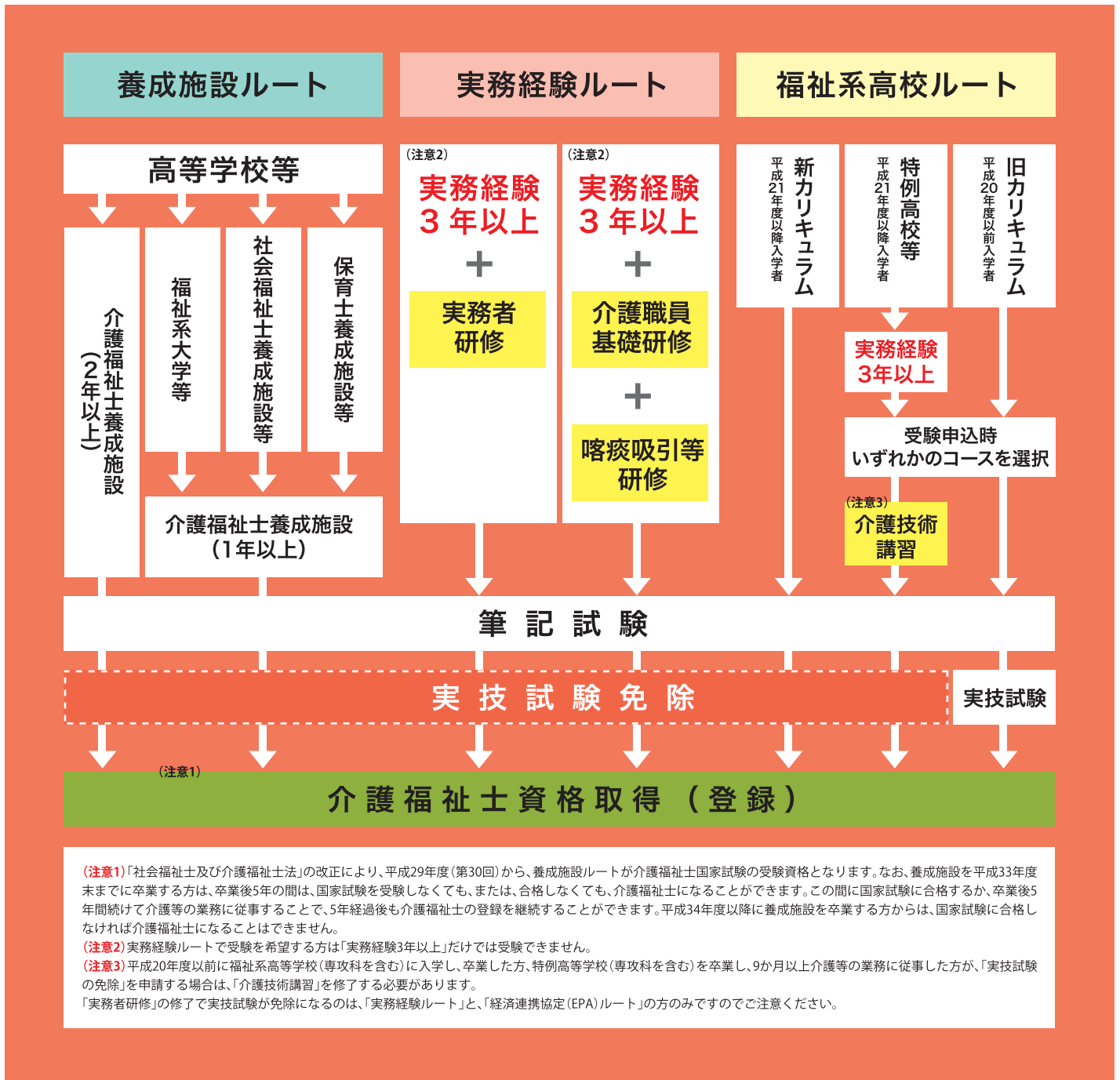
※3:通常は5年間ですが、下記のいずれかの条件を満たす場合は3年間となります。

- ①次の過疎地域において介護福祉士若しくは社会福祉士の業務に従事した場合
松江市のうち美保関町、出雲市のうち佐田町・多伎町、浜田市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町
- ②養成施設への入学時に45歳以上の方であって、離職した日の翌日から起算して2年以内の方である場合

修学資金の返還 他県で就職するなどして修学資金を返還することとなった場合には、貸付を受けた期間の2倍に相当する期間内に修学資金を返還することとなります。

問い合わせ 島根県社会福祉協議会 生活支援部福祉資金係
TEL0852-32-5996 [ホームページ]http://www.fukushi-shimane.or.jp/

／ どうやって資格を取るの？ ／
介護福祉士国家資格取得まで



「社会福祉振興・試験センター」ホームページより抜粋

社会福祉法人島根県社会福祉協議会

- 福祉人材センター TEL.0852-32-5957
 - 福祉資金係(修学資金の窓口) TEL.0852-32-5996
- <http://www.fukushi-shimane.or.jp/>

福祉の仕事をもっと見たい人は…

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
 福祉のお仕事動画サイト
<http://www.shakyo.or.jp/fukushi-start/interview/movie.htm>

